

令和5年度
スケート施設グループ管理運営業務報告書
(事業報告書)

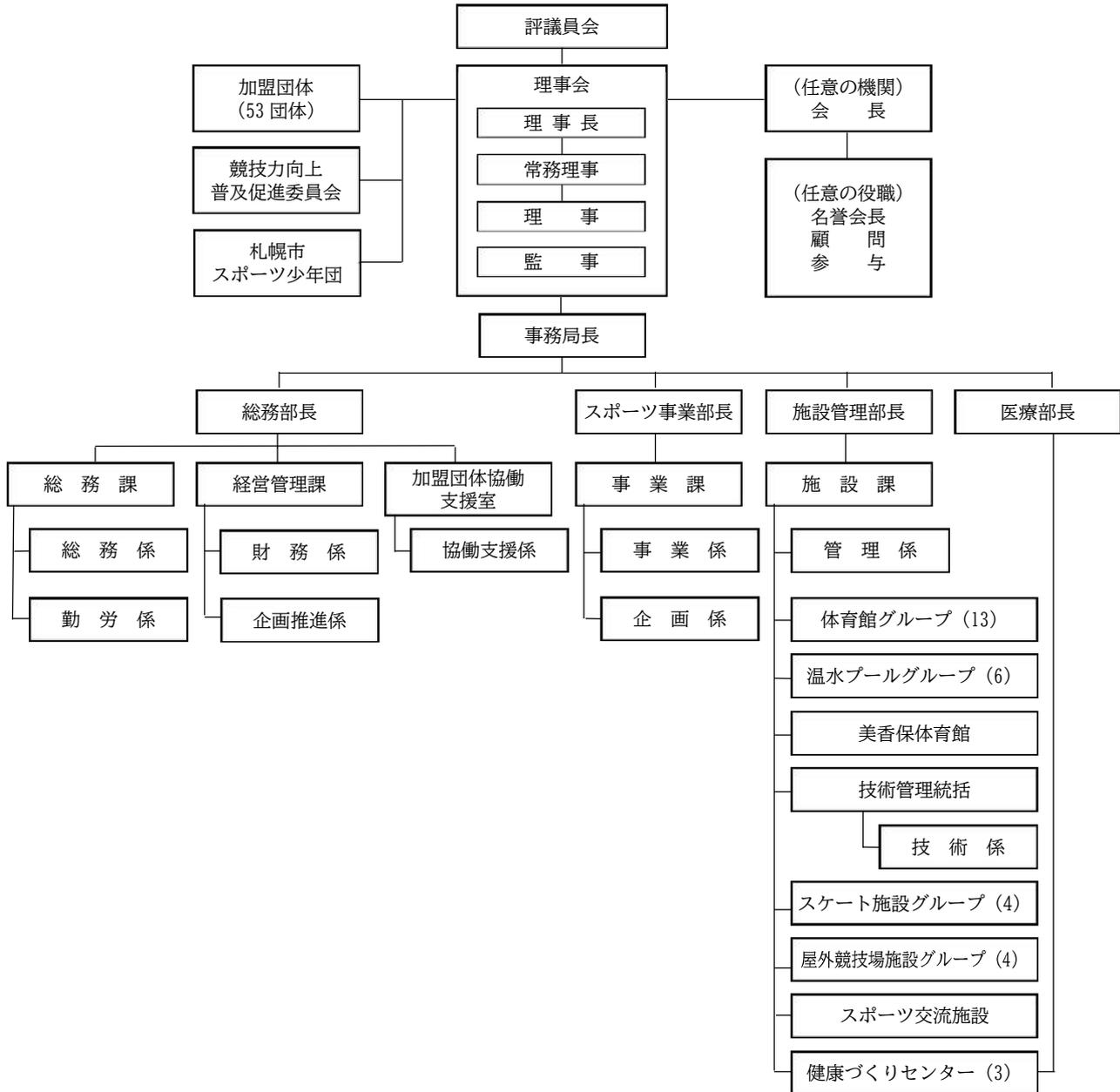
スケート施設グループ指定管理者
一般財団法人札幌市スポーツ協会

目次

1	総括管理運營業務	2
	(1) 団体の組織体制	2
	(2) 職員の採用	2
	(3) 研修の実施状況	4
	(4) 運営協議会の実施	6
	(5) 収支報告	7
	(6) セルフモニタリングの実施状況	7
2	施設・設備の維持管理に関する業務	9
	(1) 防災業務	9
	(2) 事故対応に関する業務	9
	(3) 清掃業務	9
	(4) 警備業務	9
	(5) 設備維持管理及び保守点検	9
	(6) 設備運転管理業務	10
	(7) 修繕対応状況	10
3	事業の計画及び実施に関する業務	10
	(1) 施設を戦略的に活用した事業	10
	(2) 市民サービス向上	16
	(3) 障がい者スポーツの普及	18
4	施設の利用に関する業務	19
	(1) 施設利用者数	19
	(2) 種目別利用実績	19
5	自主事業の実施状況	20
	(1) 新たな自主事業の実績	20

1 総括管理運営業務

(1) 団体の組織体制



(2) 職員の採用

職 種	採用方法
総合運営職員	【対 象】 在籍中の契約職員 【選 考】 一次試験（筆記、論文試験、適性検査）：令和4年10月24日 二次試験（面接）：令和4年11月21日・22日 【採用数】 5名（令和5年4月1日採用）
職務限定職員	【対 象】 在籍中の契約職員 【選 考】 面接試験：令和5年2月6日・7日・8日 【採用数】 18名（水泳指導職5名、運営職14名、作業職8名） （令和5年4月1日採用）

職 種	採用方法
職務限定職員 水泳指導職	<p>【対 象】一般公募</p> <p>【選 考】※一次募集 一次試験（書類審査）：令和5年2月22日～3月2日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和5年3月12日 （面接・実技）：令和5年3月26日</p> <p>【選 考】※二次募集 一次試験（書類審査）：令和5年7月31日～8月2日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和5年8月13日 （面接・実技）：令和5年8月27日</p> <p>【採用数】1名（令和5年4月1日採用） 1名（令和5年10月1日採用）</p>
契約職員	<p>【対 象】一般公募</p> <p>【選 考】※一次募集 一次試験（書類審査）：令和4年9月5日～9月8日 二次試験（WEB 適性検査）：令和4年9月12日まで （面接）：令和4年9月17日</p> <p>【選 考】※二次募集 一次試験（書類審査・小論文）：令和5年1月10日～1月13日 二次試験（WEB 適性検査）：令和5年1月24日まで （面接）：令和5年1月28日</p> <p>【選 考】※三次募集 一次試験（書類審査）：令和5年2月13日～2月15日 二次試験（web 適正検査）：令和5年2月21日まで （面接）：令和5年2月25日</p> <p>【選 考】※四次募集 一次試験（書類審査）：令和5年3月6日～3月7日 二次試験（web 適正検査）：令和5年3月14日まで （面接）：令和5年3月18日</p> <p>【選 考】※五次募集 一次試験（書類審査）：令和5年4月10日～4月13日 二次試験（web 適正検査）：令和5年4月19日まで （面接）：令和5年4月22日</p> <p>【選 考】※六次募集 一次試験（書類審査）：令和5年9月1日～9月6日 二次試験（web 適正検査）：令和5年9月12日まで （面接）：令和5年9月16日</p> <p>【採用数】31名（令和5年4月1日採用）内1名 運動指導契約職員 2名（令和5年5月1日採用） 1名（令和5年6月1日採用） 5名（令和5年10月1日採用）</p>

(3) 研修の実施状況

① 基本研修

職位に応じた研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を実施した。

ア 研修会・講習会受講実績

【施設職員】

No.	研修会・講習会名	主催者及び講師	対象	人数
1	新規採用職務限定職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用職務限定職員	1
2	新規採用契約職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用契約職員	2
3	後輩指導力向上と中堅・ベテラン従業員の役割	一財) 日本経営協会	係長職	3
4	ウェブアクセシビリティ研修	(有)リンクステージ	一般職、職務限定職員	4
5	新規採用職員フォローアップ研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会 (株)インソース	新採用総合運営職員	5
6	フォロワーシップによる組織力の向上	office T&C	係長職	6
7	情報セキュリティとコンプライアンス研修	ベストパス経営情報	課長職	7
8	認知症サポーター養成講座	北海道医療大学居宅介護支援事業所	一般職、職務限定職員	8
9	メンタルヘルス研修	キャリアバンク(株)	課長職、係長職	9
10	チームワーク研修	産業能率大学	一般職、職務限定職員	10
11	リーダーシップ研修 「後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割」	(株)インソース	一般職	11

【事務局職員】

No.	研修会・講習会名	主催者及び講師	対象	人数
1	新規採用職務限定職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用職務限定職員	2
2	新規採用契約職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用契約職員	2
3	これから始める!ビジネスでの SNS 活用	中小企業診断士	係長職	2
4	実践! SNS を使ったファン獲得	中小企業診断士	係長職、一般職	3
5	全社一丸で取り組む DX 進化論	札幌市立大学	一般職	1
6	障がい者採用の成功に向けて 精神障がい・発達障がいの者の雇用と定着	(株)マイナビパートナーズ 総合企画開発部	一般職	1
7	「紙」をなくして業務効率アップ!	(株)大塚商会	一般職	1
8	フォロワーシップによる組織力の向上	office T&C	係長職	1
9	情報セキュリティとコンプライアンス研修	ベストパス経営情報	課長職	4
10	認知症サポーター養成講座	北海道医療大学居宅介護支援事業所	一般職、職務限定職員	3
11	メンタルヘルス研修	キャリアバンク(株)	課長職、係長職	10

No.	研修会・講習会名	主催者及び講師	対 象	人数
12	チームワーク研修	産業能率大学	一般職、職務限定職員	16
13	リーダーシップ研修 「後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割」	(株)インソース	一般職	7

イ OJT 実施状況

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
月寒体育館	5月11日	ラグビー場ゴールポール設置研修	4
	5月15日	自動ラインカー操作講習	6
	6月19日	消防訓練・避難訓練	8
	6月19日	事故対応シミュレーション	7
	6月19日	スケート場放送設備、電光得点盤操作研修	7
	9月25日	普通応急手当講習Ⅰ	13
	12月25日	接客・接遇	7
	1月19日	除雪機操作研修	3
	2月26日	サスマタ研修	5
	3月18日	消防訓練・避難訓練	13
星置スケート場	4月15日	接客・接遇・クレーム対応ほか	1
	10月12日	消防訓練・避難訓練	10
	10月12日	オフィシャル機器操作研修	10
	10月12日	事故対応シミュレーション	10
	10月12日	滑走監視OJT	9
	10月17日	保安教育	8
	10月17日	整氷管理研修	8
	10月17日	リンク設備保守研修	8
	12月11日	除雪機研修	7
	12月11日	普通応急手当講習Ⅰ	8
	2月5日	消防訓練・避難訓練	8
カーリング場	5月15日	接客・接遇	7
	6月14日	普通応急手当講習Ⅰ	10
	8月21日	消防訓練・避難訓練	8
	2月26日	除雪機操作方法研修	2
	2月27日	事故対応シミュレーション	3
	2月27日	消防訓練・避難訓練	3
	3月26日	アイスメンテナンス研修	4

② 専門研修

施設職員に必須とされる資格の取得及び更新とより高い水準の施設管理を実現するために必要な研修会・講習会を受講した。

ア 研修会・講習会受講実績（事務局含む）

No.	研修会・講習会名	主催者	対象	人数
1	刈払機取扱作業安全衛生教育	コマツ教習所株式会社	職務限定職員	2
2	アーク溶接特別教育	コマツ教習所（株）北海道センター	職務限定職員	1
3	丸のこ等取扱作業従事者安全教育	コベルコ教習所	職務限定職員	2
4	伐木等の業務（チェーンソー）18hコース	コマツ教習所	職務限定職員	1
5	甲種防火管理新規講習	（一財）日本防火・防災協会	係長職	1
6	ビジネス能力検定3級	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	一般職	6
7	特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者	（公社）北海道労働基準協会連合会	一般職	1
8	不当要求防止責任者講習	公益財団法人 北海道暴力追放センター	係長職	2
9	公認スポーツ施設管理士養成講習会	公益財団法人 日本スポーツ施設協会	一般職	3
10	健康運動指導士 更新必修講座	早稲田大学スポーツ科学学術院教授	一般職	1
11	第2種衛生管理者	（公財）安全衛生技術試験協会	課長職	1
12	障害者職業生活相談員	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構	一般職	1
13	テールゲートリフターの操作に係る特別教育	キャタピラー教習所	運転パート職員	1

（4）運営協議会の実施

スケート施設グループ各施設の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民サービスの維持向上を図るうえで、必要となる事項を協議、報告するために運営協議会を年4回実施した。

同協議会は、「札幌市」及び「指定管理者」のほか、当協会が提供するサービスへの意見や提案をいただくため「利用者団体」及び公平な立場から意見や提案をいただくため「外部有識者」を加えた委員構成により開催した。

<報告事項>		
報告事項 (全日程共通事項)		① 四半期のスポーツ施設利用状況 ② 苦情・要望の分析報告 ③ 各施設の市民サービス向上や管理水準の維持向上に向けた取り組み ④ トップアスリート活用事業の状況 ⑤ スポーツ活性化・すそ野拡大事業の状況 ⑥ 次世代トップアスリート輩出事業の取り組み状況
<協議事項>		
第1回	令和5年 7月12日	各報告事項について
第2回	令和5年 10月24日	スポーツ参加者のすそ野拡大へ向けた方策について
第3回	令和6年 2月14日	アスリートのセカンドキャリアについて
第4回	令和6年 3月18日	アスリートのセカンドキャリアの構築及び指導者の確保と指導力向上について

＜協議会委員＞
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者団体：札幌市スポーツ少年団、札幌市中学校体育連盟、（一財）札幌市障がい者スポーツ協会、当協会加盟競技団体 ・外部有識者：北翔大学、北海道新聞社 ・札幌市：スポーツ局スポーツ部部長 ・指定管理者：（一財）札幌市スポーツ協会 事務局各部長

(5) 収支報告

収支決算書 別紙のとおり

- ・様式1 総括表
- ・様式2 収入
- ・様式3 支出
- ・様式4 人件費
- ・様式5 物件費

(6) セルフモニタリングの実施状況

① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者満足度調査	2,008件	選択肢形式の設問（プリコード形式）、一部自由記述式の質問紙による調査
HP問い合わせフォーム	53件	ホームページ専用入力フォームでのメールによる調査
ご意見用紙による投書	1件	自由記述式の質問紙による調査

② 利用者満足度調査

ア 調査件数

施設名	夏季	冬季
月寒屋外競技場	500件	0件
月寒体育館	0件	500件
星置スケート場	0件	505件
どうぎんカーリングスタジアム	0件	503件
合計	500件	1,508件

イ 調査結果（回答数及び総数に対する割合）

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 利用時間帯(開館～閉館)の設定	989 49.3%	634 31.6%	324 16.1%	32 1.6%	5 0.2%	24 1.2%
2 設備・サービスに見合った利用料金	949 47.3%	598 29.8%	403 20.1%	32 1.6%	7 0.3%	19 0.9%
3 施設内の利用案内のわかりやすさ	886 44.1%	625 31.1%	460 22.9%	20 1.0%	2 0.1%	15 0.7%
4 ホームページのわかりやすさ、見やすさ	792 39.4%	622 31.0%	528 26.3%	35 1.7%	5 0.2%	26 1.3%

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
5 運動器具・用具の種類の豊富さ	839 41.8%	562 28.0%	521 25.9%	35 1.7%	9 0.4%	42 2.1%
6 運動器具・用具の数の豊富さ	855 42.6%	557 27.7%	511 25.4%	38 1.9%	8 0.4%	39 1.9%
7 運動器具・用具の手入れの行き届き具合	859 42.8%	560 27.9%	506 25.2%	38 1.9%	8 0.4%	37 1.8%
8 運動施設の照明の明るさ	908 45.2%	650 32.4%	414 20.6%	24 1.2%	3 0.1%	9 0.4%
9 運動施設の室温の快適さ	795 39.6%	508 25.3%	491 24.5%	167 8.3%	37 1.8%	10 0.5%
10 施設の全般的な清潔さ (トイレ・シャワー・更衣室)	882 43.9%	535 26.6%	446 22.2%	110 5.5%	24 1.2%	11 0.5%
11 トイレ設備の快適さ(洋式、洗浄便座等)	899 44.8%	484 24.1%	443 22.1%	130 6.5%	40 2.0%	12 0.6%
スタッフサービス満足度	大変よい	まあ良い	普通	あまり良くない	悪い	回答なし
1 施設スタッフの対応の迅速さ	1,071 53.3%	600 29.9%	316 15.7%	8 0.4%	3 0.1%	10 0.5%
2 施設スタッフの対応の親切さ	1,071 53.3%	602 30.0%	312 15.5%	9 0.4%	4 0.2%	10 0.5%
3 施設スタッフのスポーツに関する専門知識	987 49.2%	569 28.3%	401 20.0%	12 0.6%	6 0.3%	33 1.6%
総合的満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 本施設に対する総合的な満足度について	821 40.9%	845 42.1%	264 13.1%	19 0.9%	3 0.1%	56 2.8%

③ 要求水準に対する結果

項目	満足度	件数	計算方法	要求水準
接遇満足度	99.2%	4,900	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』	80.0%
		4,942	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』 + 『あまり良くない』 + 『悪い』	
総合満足度	98.7%	1,666	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』	80.0%
		1,688	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』 + 『少し不満』 + 『不満』	

④ 要望等に対する改善

内容	対応
施設の老朽化にともないトイレの使い勝手の悪さ、フェンスの錆等 メンテナンスをしてほしい。スタッフの姿勢、コンプライアンスの研修 スポーツの知識、施設の競技の基礎知識、事故防止について学んでほしい	貴重なご意見いただきありがとうございます。競技知識の不足や、お客様へのご対応面で至らぬ点があり大変申し訳ございません。改めましてお客様が快適に過ごせる施設作りを行いました。
リンクサイドに、もっとイスを増やしてほしい。	リンクサイドのイス配置レイアウトを見直し、増設を検討した。

2 施設・設備の維持管理に関する業務

(1) 防災業務

① 避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、各施設における消防計画に基づき、避難訓練を実施した。

施設名	実施日	参加者			人数
月寒体育館	6月19日	正規職員	契約職員	受付パート	8
	3月18日	正規職員	契約職員		13
星置スケート場	10月12日	正規職員	契約職員	管理業務パート	10
	2月5日	正規職員	契約職員	受付パート	8
どうぎんカーリングスタジアム	8月21日	正規職員	契約職員	委託業者	8
	2月27日	正規職員			3

(2) 事故対応に関する業務

事故防止及び事故や傷病発生時等の様々な想定のもとでの正しい対応方法をシミュレーションし、迅速な対応を行うための研修を行った。

施設名	実施日	研修名	人数
月寒体育館	6月19日	リンクでの事故者対応	7
星置スケート場	10月12日	リンクでの事故者対応	10
カーリング場	2月27日	リンク上での転倒対応	3

(3) 清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託し、塵芥収集及び再生可能品については、指定する廃棄物運搬処理登録業者に委託し、運搬処理した。

(4) 警備業務

施設の保安管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、機械警備による警備体制とした。

また、セキュリティ強化を目的として、星置スケート場の職員通用口に暗証番号入力による入出管理とするための電気錠を設置と、現金管理のリスク軽減のための現金輸送警備を導入した。

(5) 設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良個所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため下記点検をメーカー等の専門業者に委託した。(事務局発注分)

No	名称	業者名	月寒	月寒屋外	星置	カーリング場
1	防災設備保守点検等業務	(株)フクリ企画サービス	○	○	○	○
2	電気保安業務	北海道でんき保安協会	○	○	○	○
3	自動ドア点検	ナブコシステム(株)				○
		フルテック(株)	○		○	

No	名 称	業者名	月寒	月寒屋外	星置	カーリング場
4	冷凍機点検	(株)前川製作所	○			○
		三菱電機 ビルソリューションズ(株)			○	
5	ボイラー等点検	(株)オーク	○	○	○	○
6	エレベーター保守点検	三菱電機 ビルソリューションズ(株)				○
7	電光掲示板等保守点検	セイコータイムシステム(株)	○			
8	逆浸透式純水装置年次点検整備	オルガノ北海道(株)				○
9	札幌市体育施設建築基準法点検	(株)ミスターブルー	○	○	○	○

(6) 設備運転管理業務

機械設備の運転状況の監視及び計器類の測定を一体管理するため、札幌市入札参加資格者の中から建物設備等保守管理業を持つ業者に委託した。

(7) 修繕対応状況

施設機能の保持のために各施設において以下のとおり実施した。(保全に係る業務として発注したものを含む)

(税抜)

施設名	協定額 (円)	実績額 (円)
月寒体育館	4,000,000	3,920,030
星置スケート場		1,050,950
どうぎんカーリングスタジアム		254,400
合計		5,225,380

3 事業の計画及び実施に関する業務

(1) 施設を戦略的に活用した事業

施設の特徴を活かし、指定管理施設において横断的かつ中長期的に事業展開することでトップアスリートを輩出する事業を行うとともに、トップアスリートを活用した事業を行うことで、地域スポーツの活性化・すそ野拡大につなげるといった好循環をつくるため、以下の事業を行った。

① 次世代トップアスリート輩出事業

スポーツ教室に参加する子どもたちやスポーツ少年団をはじめ地域で活動する子どもたちから、将来有望な子どもを見出す発掘事業と育成選手の候補生としてトレーニングを行う発掘プロジェクト、各競技種目の選手強化を行う育成事業を実施した

ア さっぽろジュニアアスリート発掘事業

当協会の自主事業である多種目体験事業をはじめとする教室受講生や施設利用者、スポーツに関心を持つ小学生を対象としたスポーツ能力測定会を実施した。

【令和5年度スポーツ能力測定会】

測定内容：10m スプリント、垂直飛びなど

申込者数：823 人 参加者数：508 人 選抜者数：8 人

イ さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト

スポーツ能力測定会で優秀な成績を収めた子供たちを育成事業候補生として、子どもたちの適正を見出し、能力を伸ばすトレーニングを実施した。

育成事業候補生：27名

【事業内容】

内容		実施施設
発掘プロジェクト選考会		北ガスアリーナ札幌 46、中島体育センター
トレーニング		中島体育センター、スポーツ交流施設、美香保体育館 他
種目練習	カーリング	どうぎんカーリングスタジアム
	陸上	厚別公園陸上競技場、円山総合運動場、スポーツ交流施設 他
	バドミントン	中島体育センター 他
	テニス	スポーツ交流施設屋外テニスコート 他
合同研修会		北区体育館、豊平区体育館
研修会	トレーニング理論	Zoom
	スポーツ栄養学	中島体育センター、Zoom
	スポーツメンタル	中島体育センター
	アスリートトーク	中島体育センター
面談		Zoom

ウ さっぽろジュニアアスリート育成事業

加盟競技団体からの推薦を受けた選手たちに対し、継続的なトレーニングや合宿などを実施。、国外・国内の大会で優秀な成績を収め、国際舞台で活躍できる選手育成を行った。

対象者：8種目 計93名

【育成選手の主な競技成績】

スノーボード		
第4回ユースオリンピック冬季競技大会	スノーボードハーフパイプ	
工藤 璃星		優勝
山田 琉聖		3位
スキージャンプ		
第4回ユースオリンピック冬季競技大会	スキージャンプ	
佐藤 柚月		6位
世界ジュニア選手権	スキージャンプ女子複合	
佐藤 柚月		準優勝
カーリング		
第4回ユースオリンピック冬季競技大会	カーリング	
川合 伸弥 / 田中 萌珈		準々決勝進出
フリースタイルスキー		
JOC ジュニアオリンピック	モーグル競技 中学生男子	
平岡 芭偉論		優勝
JOC ジュニアオリンピック	モーグル競技 女子	
梶原 久紗子		優勝

ノルディックコンバインド	
世界ジュニア選手権 ノルディックコンバインド 女子団体 池田 葉月 / 藤原 柚香	準優勝
全国中学生体育大会 ノルディックコンバインド 姫野 蒼太	優勝
森 大耀	準優勝
バドミントン	
全国高等学校選抜大会 団体戦 札幌龍谷高校 (河北、畠山、磯野、盛)	団体ベスト 16
テニス	
2023 年度 U15 全国選抜ジュニア(女子) 大場 莉子	ベスト 32

② トップアスリート活用事業

トップアスリートと身近に触れ合う機会を設けることで、スポーツへの興味・関心を高めるきっかけとなる事業を実施した。

ア トップリーグチームと連携したアカデミー事業

団体名/種目	施設名	コース数	受講者数
日本ハムファイターズ (野球)	手稲区体育館	1 コース	18 名
日本ハムファイターズ (フィジカルアカデミー)	北ガスアリーナ札幌 46	3 コース	35 名
レバンガ北海道 (バスケットボール)	手稲区体育館、清田区体育館温水プール、北ガスアリーナ札幌 46、西区体育館温水プール	8 コース	112 名
エスポラーダ北海道 (女子フットサル)	北ガスアリーナ札幌 46、南区体育館	2 コース	19 名
北海道コンサドーレ札幌 (サッカー)	手稲区体育館	2 コース	10 名
デンソーエアービーズ (バレーボール)	中島体育センター	2 コース	33 名

イ 多種目体験教室

指導者名/種目	施設名	実施回数	受講者数
北風 沙織 氏 (かけっこ)	厚別区体育館、手稲区体育館、清田区体育館温水プール	3 回	77 名
A-bank 北海道 (かけっこ)	豊平区体育館、中島体育センター、西区体育館温水プール、北区体育館、東区体育館	5 回	133 名

指導者名/種目	施設名	実施回数	受講者数
レバンガ北海道 (ミニバスケットボール)	北区体育館、清田区体育館温水プール、東区体育館、南区体育館、白石区体育館、北ガスアリーナ札幌 46	12 回	243 名
エスポラーダ北海道 (フットサル)	宮の沢屋内競技場、清田区体育館温水プール、豊平区体育館、南区体育館、中島体育センター	11 回	234 名
阿部 雅司 氏	D0 スポ！シニア健康塾 オリピックミュージアムツアー	1 回	19 名

ウ 名誉館長の就任

月寒体育館、どうぎんカーリングスタジアムにおいて、「名誉館長」としてオリンピックを配置し、利用者のすそ野拡大や競技力の向上を図るため、利用者とはふれあう事業や教室受講生への指導などの事業を実施した。

藤本 那奈 名誉館長（月寒体育館）

実施日	内 容	参加者数
8/3 (木)	ウインタースポーツ塾 (アイスホッケー)	103 名
8/4 (金)	ウインタースポーツ塾 (ショートトラック)	75 名
9/24(日)・10/15 (日)	カジュアルホッケー一般開放時の指導業務	69 名
10/14(土)・11/11(土)・ 12/9 (土)・1/13(土)・2/17 (土)	成人アイスホッケー教室の指導	152 名
1/11 (木)	ウインタースポーツ塾	52 名
1/12 (金)	ウインタースポーツ塾	61 名
1/15 (月)	ウインタースポーツ塾	51 名

小笠原 歩 名誉館長（どうぎんカーリングスタジアム）

実施日	内 容	参加者数
7/27(木)	ウインタースポーツ塾 (カーリング)	84 名
8/7 (月)	アスリート発掘プロジェクト	22 名
10/30(月)	D0!スポ KIDS 白石コースの指導	22 名
11/26(日)	ビギナーズ MIX 大会	64 名
12/23(土)・24(日)	名誉館長杯クリスマスカーリング大会	82 名
12/28(木)	ジュニアカーリングクリニック	39 名
1/4 (木)・5 (金)	名誉館長杯 New Year Open 大会	32 名
1/11(木)	ウインタースポーツ塾 (カーリング)	50 名
1/15 (月)	ウインタースポーツ塾 (カーリング)	54 名

③ スポーツ活性化・すそ野拡大事業

一年を通じて幅広い世代とニーズに対応したスポーツ教室や体験会の実施に加え、施設が持つ機能を最大限に発揮した多種目体験事業によってスポーツの活性化・すそ野拡大を図った。

ア 事業実施数及び参加者数

施設名	一般事業		通年スクール型事業		施設間合同事業		大会		合計	
	事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者
月寒体育館	64	953			1	1,216	2	997	67	3,166
月寒屋外競技場	3	23							3	23
星置スケート場	12	153							12	153
どうぎんカーリングスタジアム	57	5,937			1	64	3	159	61	6,160
合計	136	7,066			2	1,280	5	1,156	143	9,502

※ 施設間合同事業の事業数・人数は運営の主管施設に計上

イ スポーツ教室の指導員配置

各競技団体より指導員を推薦していただき、卓球やバドミントンをはじめとする球技、スケート、格技系の初心者から上級者まで幅広いレベルの教室を実施した。

【令和5年度実績】

競技団体名	事業数	指導員数
札幌卓球連盟	331	370
札幌地区バドミントン協会	169	203
北海道バスケットボール協会	43	77
札幌スケート連盟	22	64
札幌ボクシング協会	4	4
札幌バレーボール協会	6	8
札幌アーチェリー協会	5	12
札幌弓道連盟	4	4
札幌ソフトバレーボール連盟	1	2
札幌ミニバレー協会	1	2
札幌レスリング協会	1	2
合計	582 事業 (全 5,534 事業中)	748 名

ウ さっぽろっ子スケートチャレンジ検定の実施

札幌市内の子どもたちがスケートに主体的に親しむきっかけづくりとなるよう、市内のスケート施設において、一般開放時に3～5名の指導員を配置し、滑り方の指導と検定を3施設で合計29回実施した。

【実施状況】

施設名	実施回数	検定合格者数				
		5級	4級	3級	2級	1級
美香保体育館	12回	170人	143人	73人	43人	37人
月寒体育館	13回	164人	136人	57人	39人	10人
星置スケート場	4回	136人	71人	39人	7人	5人
合計	29回	470人	350人	169人	89人	52人

エ 多種目体験事業の実施

a. D0! スポ KIDS (対象：小学1年生～小学3年生)

スケート施設グループの施設のみならず、当協会が管理する他のグループも含めた複数の施設を会場とし、「打って」「踊って」「泳いで」「滑って」をテーマに、誰もが気軽に様々なスポーツを体験するとともに、各種目の魅力を知り、個人に合ったスポーツを始めるきっかけを提供する事業を実施した。

コース名	実施期間	実施回数	受講者数
北コース	5月上旬～3月中旬	全30回	24名
東コース			24名
白石コース			23名
豊平コース			24名
厚別コース			24名
清田コース			22名
南コース			16名
中央コース			20名
手稲コース			19名
西コース			23名

b. D0 スポ! シニア健康塾 (対象：55歳以上の方)

シニア向けの健康づくりに関する多様なプログラムを通じて、健康寿命を延ばし充実した生活が送れるよう、軽スポーツやフィットネス、文化教室など健康に関する様々なプログラムにより、健康に関する知識や実践力を身に付けるきっかけを提供する事業を実施した。

コース数	実施期間	実施回数	受講者数
中島コース	5月中旬～3月中旬	全20回	19名

オ ウィンタースポーツ塾の実施

市内在住の小学1～6年生を対象に、幅広くウィンタースポーツに親しむきっかけをつくり、ウィンタースポーツ体験者が増加することを通じて、ウィンタースポーツ人口の裾野拡大を図ることを目的に実施した。

冬季実施時においては、月寒体育館の名誉館長「藤本 那菜 氏」、どうぎんカーリングスタジアムの名誉館長「小笠原 歩 氏」、オリンピックの「阿部 雅司 氏・原田 雅彦 氏・岡部 孝信 氏」がゲストティーチャーとして指導した。

実施期間		会 場	種 目	参加者数
夏 季	7月下旬 ～8月上旬 (4日間)	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	172人
		月寒体育館	フィギュアスケート	228人
			アイスホッケー	103人
			ショートトラック (スピードスケート)	75人
			小 計	578人
冬 季	1月上旬 ～中旬 (5日間)	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	211人
		月寒体育館	フィギュアスケート	205人
			ショートトラック (スピードスケート)	34人
			アイスホッケー	51人
			藤野野外スポーツ交流施設	スノーボード
		厚別競技場	リュージュ	84人
			スキージャンプ	90人
			クロスカントリースキー	59人
		小 計	910人	
合 計	1,488人			

(2) 市民サービス向上

① 受講料のWEB決済の導入

スポーツ教室の受講料支払方法は、納入手続きのための来館が不要となり、受付窓口の混雑緩和につながることを目的に全施設においてWEB決済（クレジットカード決済・コンビニ決済）を導入した。

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期～	平均
73.1%	67.4%	56.6%	54.1%	55.6%	61.4%

② 企業や福利共済団体と連携したスポーツ教室の受講料助成制度の導入

多くの方に当協会が開催している教室を知っていただき、施設の利用促進につながるため、企業や福利共済団体と連携し、スポーツ教室の受講料や体験受講料の助成制度を導入した。

【実施内容】（協会全体）

団体名	実施期間	助成内容	件数	助成金額
さぼーとさっぽろ (札幌市中小企業共済センター)	R5年4月～	教室受講料 400円助成	920件	368,000円

団体名	実施期間	助成内容	件数	助成金額
札幌市福利厚生会	R5年10月 ～R6年1月	教室体験料 500円助成	32件	16,000円
JAF（日本自動車連盟）	R5年10月20日～		17件	9,500円

③ 供用時間の拡大の実績

ア 競技大会開催のための供用時間の拡大

大会等の開催においては、事前設営に時間を要する必要があるため、開館時間の繰り上げや前日準備での閉館時間の繰り下げなど競技団体のニーズに柔軟に対応することで、競技団体をサポートするとともに、他の利用者が最大限利用できるよう供用時間を拡大した。

イ 受講生のニーズに合わせた供用時間の拡大

小学生の夏休み・冬休み期間や土・日曜日などに教室を実施する場合は、施設の供用時間にとらわれず、受講者のニーズに合わせた供用時間の拡大を実施した。

ウ 競技の普及振興に寄与した供用時間の拡大

競技団体からの要望による早朝時間や夜間時間を利用したアイスホッケーやフィギュアスケート、ショートトラック練習の供用時間外の専用枠を設置した。

④ 用具の貸し出し

施設名	項目	貸出用具
月寒体育館 星置スケート場	一般開放	ヘルメット・サポーター(肘・膝)
星置スケート場	一般開放 (初心者スペース)	初心者用補助具
どうぎん カーリングスタジアム	専用利用	ヘルメット・サポーター(肘・膝)

⑤ スポーツの日無料開放実績

10月第2月曜日の「スポーツの日」には施設の特徴を生かした種目を設定し、スポーツへの参加機会の拡大を図ることを目的に無料開放を実施した。

開放形態	対象施設	利用種目	利用人数
個人利用	月寒体育館、月寒屋外競技場	スケート、卓球、弓道、アーチェリー	428名
	星置スケート場	スケート	
専用利用	月寒屋外競技場	テニス	155名
	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	

⑥ その他利用者サービス向上につながる取組

利用者の利便性向上や運動しやすい環境作りのために、各施設で下記を取り組んだ。

施設名	内容
月寒体育館 星置スケート場	スケート靴の履き方・滑走方法・注意事項をまとめた DVD をロビー等で放映した。
星置スケート場	リンク内混雑状況お客様が確認できるよう、ロビーにモニターを設置した。

(3) 障がい者スポーツの普及

① パラスポーツ体験事業の開催

身近にパラスポーツを感じていただき、障がいのある方が「する」きっかけとなる他、障がいのない方が「知る」きっかけとなる事業を協会管理施設で実施した。

事業名	体験種目	体験者数
やってみよう楽しいスポーツ！ ふれてみようおもしろいパラスポーツ！	ボッチャ・車いすバスケ・車いすラグビー モルック・フライングディスク・フロアカーリング・ ブラインドサッカー・クロリティ	30名
区体育館等における障がい者 スポーツ体験会	ボッチャ・フライングディスク・ブラインドサッカー・ ローラーシットスキー・クロリティ・ビームライフル・ 車いすバスケ・車いすラグビー・みんなの遊び場・チ アダンス・水泳・アンプティサッカー	1,358名
シットスキー・バイスキー体験会	シットスキー・バイスキー	シットスキー 6名 バイスキー 7名
冬季パラスポーツ体験会	パラアイスホッケー・シットスキー	パラアイスホッケー 65名 シットスキー 77名

② スポーツイベントや商業施設でのパラスポーツ体験会の運営

協会が持つパラスポーツ体験会の事業運営ノウハウを活用し、当協会が主催する札幌国際スキーマラソン大会や商業施設などで行われるイベントにおいて事業運営や運営協力をした。

事業名	実施回数	体験者数
イオン de パラスポ	5回	4,689名
ウインタースポーツフェスティバル	2回	744名
第44回札幌国際スキーマラソンパラスポーツ体験	1回	12名
さっぽろスノーフェスタ 2024 ウインタースポーツ体験	1回	248名
チャレンジパラスポーツフェスタ	1回	249名
札幌オリンピックミュージアム シットスキー体験会	2回	197名
篠路体育振興会 ボッチャ大会	1回	38名

4 施設の利用に関する業務

(1) 施設利用者数

施設名	個人利用 (人)	専用利用 (人)	合計 (人)
月寒体育館	55,450	84,783	140,233
体育館	26,703	4,155	30,858
スケート場	28,747	80,628	109,375
月寒屋外競技場	558	16,924	17,482
ラグビー場	—	10,004	10,004
庭球場	—	6,188	6,188
弓道場	558	732	1,290
星置スケート場 ※	6,744	14,428	21,172
どうぎんカーリングスタジアム ※	—	45,532	45,532
合計	62,752	161,667	224,419
(前年度)	77,053	151,273	228,326

※ 工事休館期間あり

(2) 種目別利用実績

種目	人数 (人)	種目	人数 (人)
卓球	26,716	スケート	38,484
テニス	6,188	フィギュアスケート	8,153
ラグビー	7,565	ショートトラック	222
弓道	166	アイスホッケー	53,922
アーチェリー	1,058	カーリング	39,116
ヨガ	2,760	その他	1,539
その他ダンスフィットネス	2,013	会議	2,377
ピラティス	1,541	ラグビー	69
フラダンス	347	その他格技	3
トレーニング	792	観客	31,209
体操・器械体操	40		
その他体操	2	合計	
ヒップホップ	137		224,419

■種目補足

種目	補足
その他ダンスフィットネス	ズンバ、バレエ 他
その他体操	ストレッチ
その他	スポーツイベント、フィギュア、アイスホッケー教室 他
その他格技	アーバンシラット

5 自主事業の実施状況

(1) 新たな自主事業の実績

① 新規事業

施設名	事業名	概要
月寒体育館	りらくすヨガ	どうぎんカーリングスタジアムが長期休館になったことに際し、受講生及び指導員から別会場での実施要望があり、運動機会の提供の場とすることを目的に、曜日時間帯の調整ができた左記2教室を月寒体育館にて実施した
	ピラティス(木)	

② 大会・イベント

施設名	事業名	概要
どうぎんカーリングスタジアム	ジュニアカーリングクリニック	名誉館長である「小笠原歩」氏をはじめとする国際大会国内大会に出場経験のあるトップアスリートを活用し、参加者同士の交流やトップアスリートの指導にじかに触れ競技力向上を図ることを目的に、カーリング経験のあるジュニア世代を対象としたクリニックを実施した。
	ニューイヤーオープンカップ	トップアスリートを活用した取組みとして、「小笠原歩」氏が名誉館長に就任した際に、経験の有無を問わずどなたでも参加できる記念大会として実施した。
	クリスマスカーリング大会	トップアスリートを活用した取組みとして、「小笠原歩」氏が名誉館長に就任した際に、札幌カーリング協会に所属する経験者を対象とした記念大会として実施した。

様式1 令和5年度 札幌市スケート施設グループ収支決算書(総括表)

単位:円
税込

1 収入

項目		予算額	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	297,806,000	341,972,896	
	利用料金収入	115,260,000	85,921,920	
	雑収入	-	-	
	その他収入	-	58,500	
	指定管理収入小計(A)	413,066,000	427,953,316	
自主事業収入(B)		26,466,000	29,251,886	
受託事業収入(C)		1,338,000	558,800	
収入計(A)+(B)+(C)		440,870,000	457,764,002	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	10,372,000	8,947,040	
		物件費	2,006,000	1,207,805	
		小計	12,378,000	10,154,845	
	事業費	人件費	157,992,000	149,904,678	
		物件費	221,100,000	248,352,413	
		小計	379,092,000	398,257,091	
	指定管理支出小計(D)		391,470,000	408,411,936	
自主事業	管理費	人件費	782,000	549,282	
		物件費	149,000	74,149	
		小計	931,000	623,431	
	事業費	人件費	9,558,000	8,704,565	
		物件費	18,790,000	16,407,226	
		小計	28,348,000	25,111,791	
	自主事業支出小計(E)		29,279,000	25,735,222	
受託事業	管理費	人件費	38,000	14,387	
		物件費	6,000	3,807	
		小計	44,000	18,194	
	事業費	人件費	215,000	-	
		物件費	971,000	709,976	
		小計	1,186,000	709,976	
	受託事業支出小計(F)		1,230,000	728,170	
支出計(D)+(E)+(F)		421,979,000	434,875,328		

3 収支

項目	予算額	決算額	備考
指定管理業務収支差(A)-(D)	21,596,000	19,541,380	
自主事業収支差(B)-(E)	-2,813,000	3,516,664	
受託事業収支差(C)-(F)	108,000	-169,370	
施設収支合計	18,891,000	22,888,674	

自主事業等による利益還元			
法人税等(法人税、住民税及び事業税)	60,000	66,000	法人税

注)

- 1 施設において自主事業として実施する、札幌市その他の機関や団体からの受託事業の実施を予定している場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
- 2 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 3 支出の表は、様式3に基づき作成してください。
- 4 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

単位:円
「税込」

項目	事業名	決算額	摘要
指定管理 業務	指定管理費	341,972,896	
	雑収入	-	
	その他収入	58,500	
	指定管理業務事業収入計	342,031,396	
自主事業	地域スポーツ普及振興事業	26,208,732	
	物品販売等事業	3,043,154	
		-	
		-	
	自主事業収入計	29,251,886	
受託事業		558,800	
		-	
		-	
	受託事業収入計	558,800	
事業収入計		371,842,082	

- 注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。
 2 行が足りない場合は、適宜追加してください。
 3 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
 4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。
 5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名(予定)を記載してください。

様式3 令和5年度 札幌市スケート施設グループ収支決算書(支出)

単位:円

「税込」

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	7,570,290	120,259,570	464,760	7,109,639	12,148	-
	臨時雇賃金	-	8,225,141	-	339,456	-	-
	法定福利費	1,289,422	18,986,425	79,161	1,107,036	2,105	-
	福利厚生費	87,328	2,433,542	5,361	148,434	134	-
	人件費計	8,947,040	149,904,678	549,282	8,704,565	14,387	-
物件費	仕入高	-	-	-	-	-	-
	報酬	82,702	3,485,009	5,077	4,283,694	261	250,575
	教育研修費	-	514,032	-	-	-	-
	報償費	-	233,470	-	309,023	-	20,800
	会議費	814	421	50	392	3	-
	交際費	28,844	-	1,770	53,786	91	-
	旅費交通費	34,662	472,187	2,128	10,698	109	-
	通信運搬費	7,140	928,856	439	28,702	23	-
	減価償却費	-	2,222,970	-	110,969	-	-
	消耗什器備品費	-	776,352	-	120,340	-	-
	消耗品費	54,592	8,842,982	3,352	710,403	172	-
	修繕費	-	5,809,435	-	60,545	-	-
	工事請負費	-	-	-	-	-	-
	印刷製本費	15,044	41,379	923	86,715	47	98,600
	燃料費	-	1,832,727	-	3,367	-	-
	光熱水費	-	133,360,457	-	-	-	-
	賃借料	-	1,251,520	-	565,502	-	-
	保険料	28,056	665,615	1,722	68,217	88	85,067
	諸謝金	665,053	515,449	40,829	97,216	2,096	-
	広告宣伝費	151,050	187,037	9,273	48,696	476	-
	租税公課	24,692	392,703	1,516	46,646	78	-
	負担金	66,614	31,500	4,090	2,421	210	-
	支払寄付金	-	-	-	-	-	-
	委託費	40,406	68,348,751	2,481	7,478,102	127	232,096
	支払給付金	-	-	-	-	-	-
	支払利息	-	7,076	-	201	-	-
	支払助成金	-	-	-	-	-	-
	支払手数料	4,422	151,505	271	487,646	14	4,001
	雑費	3,714	14,410	228	50,773	12	-
その他(消費税納付)	-	18,266,570	-	1,783,172	-	18,837	
物件費計	1,207,805	248,352,413	74,149	16,407,226	3,807	709,976	
支出計	10,154,845	398,257,091	623,431	25,111,791	18,194	709,976	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。

- ・事業費：施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
 - 5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式5 令和5年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

単位:円
「税込」

1 指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	82,702	3,485,009	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
教育研修費	-	514,032	・事業費～本部経費按分(12.01%)
報償費	-	233,470	
会議費	814	421	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
交際費	28,844	-	・管理費～本部経費按分(12.01%)
旅費交通費	34,662	472,187	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
通信運搬費	7,140	928,856	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
減価償却費	-	2,222,970	・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
消耗什器備品費	-	776,352	・事業費～本部経費按分(12.01%)
消耗品費	54,592	8,842,982	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
修繕費	-	5,809,435	・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
工事請負費	-	-	
印刷製本費	15,044	41,379	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～本部経費按分(12.01%)
燃料費	-	1,832,727	・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
光熱水費	-	133,360,457	・事業費～施設経費
賃借料	-	1,251,520	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
保険料	28,056	665,615	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
諸謝金	665,053	515,449	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
広告宣伝費	151,050	187,037	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～本部経費按分(12.01%)

租税公課	24,692	392,703	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
負担金	66,614	31,500	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費
支払寄付金	-	-	
委託費	40,406	68,348,751	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	7,076	・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	4,422	151,505	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
雑費	3,714	14,410	・管理費～本部経費按分(12.01%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(12.01%)
その他	-	18,266,570	消費税納付分
計	1,207,805	248,352,413	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	5,077	4,283,694	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
教育研修費	-	-	
報償費	-	309,023	・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
会議費	50	392	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～本部経費按分(5.52%)
交際費	1,770	53,786	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～本部経費按分(5.52%)
旅費交通費	2,128	10,698	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～本部経費按分(5.52%)
通信運搬費	439	28,702	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
減価償却費	-	110,969	・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
消耗什器備品費	-	120,340	
消耗品費	3,352	710,403	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
修繕費	-	60,545	
工事請負費	-	-	
印刷製本費	923	86,715	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
燃料費	-	3,367	・事業費～本部経費按分(5.52%)
光熱水費	-	-	
賃借料	-	565,502	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
保険料	1,722	68,217	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
諸謝金	40,829	97,216	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
広告宣伝費	9,273	48,696	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～本部経費按分(5.52%)

租税公課	1,516	46,646	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
負担金	4,090	2,421	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～本部経費按分(5.52%)
支払寄付金	-	-	
委託費	2,481	7,478,102	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	201	・事業費～本部経費按分(3.62%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	271	487,646	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(5.52%)
雑費	228	50,773	・管理費～本部経費按分(5.52%) ・事業費～本部経費按分(5.52%)
その他	-	1,783,172	消費税納付分
計	74,149	16,407,226	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

単位:円
「税込」

3 受託事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	-	-	
教育研修費	-	-	
報償費	261	250,575	・管理費～本部経費按分(3.33%) ・事業費～施設経費(3.33%)
会議費	-	-	
交際費	-	20,800	・事業費～施設経費(3.33%)
旅費交通費	3	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
通信運搬費	91	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
減価償却費	109	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
消耗什器備品費	23	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
消耗品費	-	-	
修繕費	-	-	
工事請負費	172	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
印刷製本費	-	-	
燃料費	-	-	
光熱水費	47	98,600	・管理費～本部経費按分(3.33%) ・事業費～施設経費(3.33%)
賃借料	-	-	
保険料	-	-	
諸謝金	-	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
広告宣伝費	88	85,067	・管理費～本部経費按分(3.33%) ・事業費～施設経費(3.33%)

租税公課	2,096	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
負担金	476	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
支払寄付金	78	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
委託費	210	-	・管理費～本部経費按分(3.33%)
支払給付金	-	-	
支払利息	127	232,096	・管理費～本部経費按分(3.33%) ・事業費～施設経費(3.33%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	-	-	
雑費	-	-	
その他	-	-	
計	3,781	687,138	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。